

見学申し込みの流れ

くわしくは
各館ホームページを
ご覧ください

1 見学申し込みは、まずは電話で。

日時と人数を確認いたします。

(児童生徒数が多い場合は、グループに分ける場合があります。)

申し込み締め切りは各館により異なりますので、詳細は事前にお問い合わせください。

2 各館担当者との打ち合わせ。

展示解説・全体講座・自由見学など、見学内容の詳細について、確認を行います。各館の見学メニューについては裏面をご覧ください。

3 「入館申込書」・「入館料減免申請書(※1)」の提出をお願いします。

様式は「盛岡市文化振興事業団」のホームページから印刷できます(※2)。提出はFAXで構いません。

- ※1 市内学校の授業の一環であれば入館料は免除となります。ただし、施設により減免対象が異なりますので、事前に訪問予定先にご確認をお願いいたします。
- ※2 「盛岡市文化振興事業団」のホームページを開き、「管理施設一覧」から各館のトップページに移行できます。「各種ダウンロード」から様式を印刷してお使いください。

授業で使える 博物館

先生方のための活用ガイド

盛岡市内小中学校用

先人教育(総合的な学習の時間など)にご利用ください

盛岡市先人記念館



原敬記念館



石川啄木記念館



盛岡てがみ館



出前講座(無料)も実施しています!

担当者が学校に出向いて講座を行います。来館が難しい場合や見学の事前学習におすすめです。各館により申し込み締め切りや内容が異なりますので、まずは電話でお問い合わせください。

※館によっては、申し込み状況や業務状況によりご希望の日程・内容に沿えない場合があります。必ず事前に電話にてご相談ください。

このチラシは公益財団法人盛岡市文化振興事業団 (URL: <https://www.mfca.jp>)
盛岡市先人記念館・原敬記念館・石川啄木記念館・盛岡てがみ館の4館で作成しています。

もりおかしせんじんきねんかん 盛岡市先人記念館

こんな見学方法はいかがですか？

新渡戸稲造・米内光政・金田一京助の各記念室を中心に郷土の豊かな精神文化の礎を築いた130人の先人について、偉大な人間形成の過程が学べます。



①展示案内

見学の冒頭に、施設や展示室のみどころについて説明します。
※定員あり



②講座

先人についてパワーポイントを使ってわかりやすく解説します。
※定員あり

見学申し込みには「入館申込書」が必要です。
FAXまたはメールでご提出ください。
(盛岡市先人記念館 E-mail:senjin-gakugei@mfcfa.jp)
詳細は、当館ホームページをご覧ください。

見学申し込み締め切りは
ご来館希望日の原則40日前まで

見学の事前学習にご利用いただける出前講座も行っています。
申し込み締め切りは実施希望日の1ヵ月前まで。



『武士道』の初版本など、先人記念館でしか見られない実物資料が豊富です。

休館日は毎週月曜日（祝休日の場合は翌平日）と毎月最終火曜日
〒020-0866 盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
Tel.019-659-3338 Fax.019-659-3387

ほらけいきねんかん 原敬記念館

『宝積(人に尽くして見返りを求めない)』
原が目指したその精神や生き方を学べます。
現在の盛岡市に生まれ、第19代内閣総理大臣を務めた原敬(はらたかし)の業績を紹介する博物館です。19歳から65歳まで書き続けた「原敬日記(はらけいにつき)」(岩手県指定有形文化財)をはじめ、暗殺された時に着ていた衣服、直筆の書や手紙など、貴重な資料を収蔵・展示しています。



施設見学 小中学生向けの解説が充実しています

- 原敬の生涯をわかりやすくまとめた展示パネルや解説シートがあります。
- クイズをとおして楽しみながら学ぶことができます。
- 館長や学芸員が展示資料をわかりやすく解説します。
- 盛岡市指定有形文化財である原敬生家(1850年に建てられた武家屋敷)の内部も解説付きで見学することができます。
- 庭園の写生など、芸術活動にも利用できます。

出前授業 ご希望に沿った内容をお話することができます

- 例えば 4年生「原敬の少年時代」…少年時代の生活や逸話などについて
 - 5年生「原敬の業績」…新聞記者や外交官、政治家としての業績について
 - 6年生「原敬の生涯」…数々の困難をどのように乗り越えて生き抜いたかについて
- ※このように3ヶ年計画で段階的に学習を進めることも可能です。

- 紙芝居の画像やパワーポイントを使って解説することもできます。

原敬(はらたかし)のプロフィール

安政3年(1856)、本宮村生まれ(今の盛岡市本宮)。15歳で東京、司法省法学校(今の東京大学法学部)、新聞記者、外務官僚などを経て政治家となり、大正7年(1918)に内閣総理大臣となる。日本初の本格的な政党内閣を組織し、政党政治を押し進めたが、大正10年(1921)に東京駅で暗殺された。ニックネームは「ハラケイ」、「平民宰相」。座右の銘は「宝積」。趣味は俳句、好きなものは蕎麦。

私が
解説パネルで
ナビゲートします



ハラケン

休館日は毎週月曜日（祝休日の場合は翌平日）
〒020-0866 盛岡市本宮4丁目38-25
Tel.019-636-1192 Fax.019-636-1185

いしかわたくぼくきねんかん 石川啄木記念館

岩手を代表する歌人・石川啄木(1886-1912)
啄木のふるさと盛岡市渋民で、ゆかりの資料や建物を
とおして、その生涯や功績を紹介している博物館です。



※大規模改修工事のため、令和5年5月11日(休)～6月6日まで(予定)休館となります。休館中も出前講座は対応しております。ぜひ活用ください。●令和6年度リニューアルオープン予定。

施設見学 展示室や啄木ゆかりの建物で啄木について学ぼう！



▲展示室



▲旧渋民尋常小学校

展示室には、啄木が弾いたオルガンや遺品、てがみなどの資料があります。また中庭には、啄木が学び教えた旧渋民尋常小学校や家族で暮らした茅葺屋根の建物が移築保存されています。

講座① 啄木の人生や作品について学ぼう！



▲紙芝居

紙芝居やパワーポイントで、啄木の26歳2か月の生涯について、作品とともに紹介します。啄木を学ぶ「はじめの一歩」として、「まとめ学習」として、様々な場面で御活用ください。

講座② 啄木かるた講座



▲啄木かるた100首



▲啄木かるた大会(毎年2月開催)

啄木短歌をかるたにした、啄木かるた25首(イラスト入)や啄木かるた100首を使用した、遊びながら啄木の作品にふれられる講座です。

休館日は毎週月曜日（祝休日の場合は翌平日）
〒028-4132 盛岡市渋民字渋民9
Tel.019-683-2315 Fax.019-683-3119

休館中も
電話・FAX番号は
変わりません。

もりおかかん 盛岡てがみ館

盛岡てがみ館は、盛岡にゆかりのある先人の手紙や原稿などを収蔵し、展示している全国でもめずらしい施設です。周辺には「岩手銀行赤レンガ館」、中津川をはさんで対岸には「盛岡城跡公園」や「もりおか歴史文化館」があります。春は「サクラ」、秋は「紅葉」と「鮭の遡上」が楽しめます。

常設展示資料

「石川啄木」・「金田一京助」
らの手紙を展示しています。

『一握の砂』で有名な天才歌人石川啄木は、青春時代をここ盛岡で過ごしました。啄木の手紙をとおして、彼の生き方にふれてみましょう。



ふるさとを愛した歌人「石川啄木の手紙」

アイヌ語の研究に生涯を捧げ、文化勲章を受章した金田一京助は、石川啄木の親友として物心両面から彼の活動を支えたことでも知られています。東京の下宿で、二人は毎日のように一緒に食事をとり、語り合い、同じ時を過ごすのでした。京助の手紙をとおして、彼の業績や人柄にふれてみましょう。

啄木を支え続けた友人
「金田一京助の手紙」



総合的な学習の時間や社会科見学の一環として、手紙をとおして、先人の生き方を学ぶことができます。学校のご要望に合わせて対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

休館日は毎月第2火曜日（祝日の場合は翌平日）
〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって6階
Tel&Fax.019-604-3302

授業で使える 博物館

先生方のための活用ガイド